

とひの かふち



《学校だより》 第 11 号

令和 6 年 3 月 18 日 発行

湯河原町立湯河原小学校

校長 加藤 佳代

学校教育目標 「生命(いのち)輝く子どもを育てる

ー心はほかほか、学びはしっかり、体ははつらつー

あと数日で今年度が終了します。毎年この時期になると「あっという間だった！何かやり残したことがあるのではないかと心配をしている気がします。

そんな中、子どもたちから来春に向けて期待する会話が聞こえています。「もうすぐこの黄色い帽子は被らなくなるんだよね」と1年生。2年生になったら黄色いラウンドセルカパーも外してお兄さん、お姉さんになります。「中学になったら・・・」と中学校進学後の自分の姿を想像して友達同士でおしゃべりしている6年生たち。子どもたちはいつでも明日に期待をしてほしいと思います。

今年度は、新型コロナウイルスが5類に移行し、年度の途中から学校生活がまた変化しました。保護者や地域の皆様にはそんな変化に合わせてさまざまな面でご支援をいただきありがとうございました。

来年度も子どもたちが「明日を楽しみに」できるような学校づくりに努めて参りますので、どうぞご協力をお願いします。

6年生を送る会

2月22日（金）に6年生を送る会が行われました。この日に向けてどの学年も出し物の練習を重ねたり、会場の体育館の飾りを作ったりと準備をしてきました。

お花のアーチをくぐって6年生が入場して会がスタートしました。その後4、2、1、3年生の順に出し物を披露しました。合唱、合奏、寸劇、クイズと各学年のカラーが良く出ている楽しいものばかりでした。

各学年の出し物が終わると5年生の担当児童がすばやく出てきてあっという間に片付けをして次の学年のための準備に取りかかります。6年生を送る会は、毎年5年生が会の全てを取り仕切ります。5年生は他の学年以上に時間をかけてこの日のために準備と練習をしてきたのでこのように動けたのだと思います。

最後に6年生がきれいな二部合唱で「ありがとう」を披露してくれました。

心のこもった素晴らしい会になりました。



4年生「十祭」

2月27日（火）に4年生が総合学習のまとめ「十祭 ～大きななを咲かせよう～」を行いました。最初に「将来の夢」の作文を一人ずつ読み上げました。これまでにさまざまな職種の方々のお話を伺う機会を設けてきましたが、そこで聞いた内容が子どもたちの考え方や生き方に影響を与えていることが作文からよく分かりました。

その後寸劇を挟みながら合唱と合奏を披露しました。透き通ったきれいな歌声で、4年生の素直さが表れていました。10歳になった4年生が自信をもって自分の花を咲かせることができました。準備等でご協力いただいた、PTA学年委員の皆様、ありがとうございました。



3年生 国際交流授業

2月28日（水）に3年生の各クラスで国際交流の授業がありました。駅前前の観光案内所にお勤めでタイ出身のラッティさんから、タイについてのお話をしていただきました。日本からタイまでの距離や、タイで人気の食べ物やスポーツや学校の様子などについて写真を見せながら説明してくださいました。タイにも「湯かけ祭」に似たお祭りがあると知り、親近感をもちました。



5年生 台湾の小学校との交流

2月29日（木）に5年生が台湾のシンイー小学校の4年生とオンライン上で交流をしました。英語を使って互いに自己紹介をしたりクイズ形式で自分の国の特徴を教え合ったりしました。画面越しなので難しい面もありましたが、お互いに理解し合おうと一生懸命な姿がありました。かなり緊張して交流をして



いましたが、もっと英語が話せるようになりたいという気持ちをもてたようでした。

第4回 学校運営協議会

3月5日（火）に学校運営協議会が開催されました。まず学校評価アンケート結果についてご意見をいただきました。次に来年度のランドデザインについて説明させていただき、ご承認いただきました。

その後、授業の様子を参観していただきました。今年度も学校のことをいつも気にかけてくださりありがとうございました。

学校評価アンケートについて

3月1日（金）にマチコミで保護者の皆様にご協力いただいた学校評価アンケートの結果をお知らせしました。

自由記述欄には、多岐にわたって貴重なご意見をいただきました。

改善点を検討し、来年度の学校運営に活かしてまいります。いと思っております。

